中1 社会 歴史 中世 一問一答（20問）　版Nの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 土地を仲立ちにして、主人と家来が御恩と奉公の関係で結ばれるしくみを何というか	封建制度
(2) 1232年に、武家社会のきまりとして御成敗式目を定めた人物はだれか	北条泰時
(3) 源頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼした人物はだれか	源義経
(4) 鎌倉幕府を開いた将軍の妻で、夫の死後に幕府を支え、「尼将軍」とよばれた人物はだれか	北条政子
(5) 後鳥羽上皇の命令で、藤原定家らがまとめた和歌集を何というか	新古今和歌集
(6) 栄西が宋から伝えた、座禅によって自分の力でさとりを開こうとする禅宗を何というか	臨済宗
(7) 元からの服属の要求をこばみ、元寇のときに鎌倉幕府を指導した人物はだれか	北条時宗
(8) 1297年に、生活に苦しむ武士を救うため、幕府が借金の帳消しなどを命じた法令を何というか	永仁の徳政令 （徳政令 でも正解）
(9) 南北朝を統一し、明との間で勘合貿易を始めた室町幕府の3代将軍はだれか	足利義満
(10) 鎌倉幕府がほろんだあと、後醍醐天皇が始めた天皇中心の政治を何というか	建武の新政 （建武の親政 でも正解）
(11) 室町時代に、国内の武士を家来にして、国を自分の領地のように支配するようになった守護を何というか	守護大名
(12) 15世紀に尚氏が沖縄島を統一して建てた、首里を都とする国を何というか	琉球王国
(13) 蝦夷地（北海道）に住み、狩りや漁、交易を行っていた人々を何というか	アイヌ民族 （アイヌ・アイヌの人々 でも正解）
(14) 応仁の乱のころの室町幕府の8代将軍で、京都の東山に銀閣を建てた人物はだれか	足利義政
(15) 1485年に、山城国（京都府南部）の武士と農民が争う大名の軍を追い出し、8年間自治を行った一揆を何というか	山城国一揆
(16) 戦国大名が、家臣や領民を統制するために定めた独自の法を何というか	分国法 （家法 でも正解）
(17) 室町時代に、馬を使って物資を運んだ運送業者を何というか	馬借
(18) 墨の濃い・うすいだけで自然などを表した絵を何というか	水墨画 （墨絵 でも正解）
(19) 観阿弥・世阿弥の親子が大成した、歌や舞を中心とした劇を何というか	能 （能楽 でも正解）
(20) 室町時代に、「一寸法師」や「浦島太郎」など、絵入りで民衆に親しまれた物語を何というか	御伽草子 （お伽草子・おとぎ草子 でも正解）